

## 分科会開催報告書

報告日 令和元年 5月 1日	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 129回浮雲俳句会
開催日時 平成31年4月28日(日) 午前9時30分～午前11時30分	開催場所 能見台地区センター多目的室—A—
参加人数 “わ”の会会員 男11名 女6名 合計17名 欠席者 0名	

### 実施内容

第129回例会は、兼題①朧月②時候(晩春)他に当季雑詠2句。句会は、大川一馬会員による添削披露及び、兒玉國眼会員による選句の披講の後、北野主宰から、天・地・人賞及び、特選5句、佳作8句の発表と夫々の句についての論評があった。

天賞句	夜桜の飛天の舞や狂ほしき	とも女
地賞句	朧月絵筆手中に刻忘る	和女
人賞句	咲き満ちて位置定まれり君子蘭	國眼
特選句	朧月紅き唇夜会服	三洋
	朧月ぬつと写楽の大首絵	三旦
	平成の御代に幕引く朧月	一馬
	薄墨に瓦浮き立つ朧月	一幸
	コンサート余韻の一献朧月	勇平

### 会員高点句

6点句	入学児退場あとの破顔かな	とも女
5点句	おぼろ月雨戸引く手を休めけり	勝美
5点句	春惜しむ離宮の茶屋の異邦人	二祥

### 次回の予定

令和元年5月26日(日) 午前9時30分～午前11時30分  
能見台地区センター多目的室—A— 第130回例会は、兼題①地球②天文(初夏)他に当季雑詠2句。  
披講 柴崎一幸会員